

大阪府	機関名	大阪府	
	部署名	商工労働部 中小企業支援室 経営支援課	
	電話連絡先	06-6210-9491	
事業名	デザイン活用支援 oidc 「デザイン・オープン・カレッジ」		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p><b>【事業の主旨】</b>          中小企業及びデザイン事務所等を対象に、デザイン分野の先端知識や技術、最新動向に関するワークショップやフォーラムを開催することにより、ビジネスにデザインを活用できる人材、および社会のニーズに合わせた新たなビジネスの創出に対応できる人材の育成をめざす事業。</p> <p><b>【実施内容】</b></p> <p>① <b>フォーラム</b>          日時:令和6年10月8日(火)14:00~16:00          テーマ:「中小企業の未来 ビジョンに基づく経営とは」          講師:長谷川 敦士 氏(株式会社コンセント代表取締役社長/武蔵野美術大学造形構想学部教授)          受講者数:40名</p> <p>② <b>ワークショップ①</b>          日時:令和6年11月15日(金)、22日(金)(2日間実施)14:00~17:00          テーマ:「ビジョンを経営に活かす4つのメソッドを学ぶ」          講師:小山 啓一 氏(NINCHI 代表/ブランディングデザイナー)          受講者数:10名</p> <p>③ <b>ワークショップ②</b>          日時:令和6年12月5日(木)、12月6日(金)(2日間実施)14:00~17:00          テーマ:「存在意義と未来シナリオによるビジョンづくり」          講師:三澤 直加 氏(株式会社グラグリップ代表取締役/ビジョンデザイナー)          受講者数:7名</p> <p>&lt;参考 URL&gt;          ① <a href="https://oidc.jp/node/103">https://oidc.jp/node/103</a>          ② <a href="https://oidc.jp/node/120">https://oidc.jp/node/120</a>          ③ <a href="https://oidc.jp/node/123">https://oidc.jp/node/123</a></p>			
令和7年度実施予定		開始年度	予算額
公益財団法人大阪産業局にて継続して実施予定		昭和62年度	—



大阪府	機関名	大阪府	
	部署名	商工労働部 中小企業支援室 経営支援課	
	電話連絡先	06-6210-9491	
事業名	デザイン活用支援 oidc 「ビジネス・マッチング・ブログ(BMB)」		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p><b>【事業の趣旨】</b>  中小企業の情報発信とビジネスマッチングを支援するサイト「ビジネス・マッチング・ブログ(BMB)」を核として、(地独)大阪産業技術研究所との共催により「ORIST 技術セミナー・BMB 勉強会(セミナー)」を開催。ものづくり中小企業等に社会的なトレンド情報や新技術、Web テクノロジー等を紹介する。</p> <p><b>【実施内容】(オンライン併用)</b></p> <p>① ORIST 技術セミナー・BMB 第 56 回勉強会  日時:令和 6 年 7 月 10 日(水)  テーマ:「ChatGPT を使いこなすための人工知能入門と情報発信への応用」  講師: 喜多 俊輔 氏(地方独立行政法人 大阪産業技術研究所 電子・機械システム研究部 主任研究員)  川本 誓文 氏(公益財団法人大阪産業局 起業支援事業部 デザイン活用支援 oidc チーフ)  参加者:24 名</p> <p>② ORIST 技術セミナー・BMB 第 57 回勉強会  日時:令和 6 年 11 月 11 日(月)  テーマ:「AI を活用した産業機器の異常検知から予知保全まで」  講師:谷口 尚暉 氏(株式会社ジェイテクトサーモシステム 商品開発部)  王 暁星 博士(理学)(MathWorks Japan アプリケーションエンジニアリング部)  参加者:17 名</p> <p>③ ORIST 技術セミナー・BMB 第 58 回勉強会  日時:令和 7 年 2 月 7 日(金)  テーマ:「医療と製造業の未来を支える AI 活用と人材育成の実例」  講師:横田 祐介 氏(スキルシステムズ株式会社 開発第 2 本部 ソリューション 2 課 マネージャー)  畠 一希 氏(株式会社フツパー ビジネス開発本部 マーケティング部 マネージャー)  参加者:10 名</p> <p>&lt;参考 URL&gt;  ① <a href="https://bmb.oidc.jp/article.php?story=BMBoff56&amp;queryparameter=%E5%8B%89%E5%BC%B7%E4%BC%9A">https://bmb.oidc.jp/article.php?story=BMBoff56&amp;queryparameter=%E5%8B%89%E5%BC%B7%E4%BC%9A</a>  ② <a href="https://bmb.oidc.jp/article.php?story=BMBoff57&amp;queryparameter=%E5%8B%89%E5%BC%B7%E4%BC%9A">https://bmb.oidc.jp/article.php?story=BMBoff57&amp;queryparameter=%E5%8B%89%E5%BC%B7%E4%BC%9A</a>  ③ <a href="https://bmb.oidc.jp/article.php?story=BMBoff58&amp;queryparameter=%E5%8B%89%E5%BC%B7%E4%BC%9A">https://bmb.oidc.jp/article.php?story=BMBoff58&amp;queryparameter=%E5%8B%89%E5%BC%B7%E4%BC%9A</a></p>			
令和 7 年度実施予定		開始年度	予算額
公益財団法人大阪産業局にて継続して実施予定(令和 7 年度末で終了予定)		昭和 62 年度	—

大阪府	機関名	一般財団法人大阪デザインセンター
	部署名	
	電話連絡先	06-6265-2260

事業名	ODC デザインコンサルティング
-----	------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

戦略策定から施策実施までワンストップで行う伴走型コンサルティングサービスです。  
 大阪デザインセンターは 60 年以上の歴史の中でさまざまな専門分野のプロフェッショナルや行政機関などと良好なパートナーシップを築いてきました。そのネットワークをフルに生かし、企業のデザイン経営を強力にバックアップします。  
 企業からのご相談内容や課題に応じて、最適なエキスパートをコーディネートし、プロジェクトチームを編成し、戦略策定、デザイン制作、施策の実施まで、企業に寄り添い、伴走しながら新しい価値創造を支援しています。

ヒアリング⇒リサーチ⇒課題発掘⇒戦略策定⇒施策実施⇒効果測定⇒運用管理

具体的には、依頼者の課題に対応できるメンバーを会員から選定し、コンサルティングチームを結成し、数か月から1年程度の支援計画を策定し、提案します。大阪デザインセンターが契約主体となり、プロジェクトマネージャーとして活動します。

<2024 年度実績> 4 件

<https://service.osakadc.jp/>

**ODC デザイン  
コンサルティング**

- ✓ 施策実行
- ✓ デザイン制作
- ✓ 戦略策定

手厚くサポート

まずは無料でご相談

令和 7 年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	令和5年度	8,000 千円

大阪府	機関名	一般財団法人大阪デザインセンター
	部署名	
	電話連絡先	06-6265-2260

事業名	ODC デザイン相談デスク
-----	---------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

ODC デザイン相談デスクでは、デザインに関するお客さまのお悩みを幅広く受け付けています。「新商品のプロダクトデザインやパッケージデザインを考えたい」、「展示会や催事に向けてカタログやチラシ、Web サイトなど販促物を制作をしたい」などあらゆる領域のデザインのご相談を承っています。

<特徴>

- 一概にデザイナーと言っても多様な分野、職務領域が存在します。私たちは長年の業界に関わってきた知見をもとに、要件に合った適切なデザイナーをご紹介します。
- 大阪デザインセンターに登録している200社以上の会員とその他提携している団体、合計500社以上のデザイン会社からご提案が可能です。
- 大阪デザインセンターのデザイン相談では、ご相談いただいた方の成約率が90%以上となっており、一括見積もりサイトや他所で上手くいかなかったデザイナー探しをご納得いただける形で推進します。

2024年度実績  
 相談件数 50件  
 成約率 92.9%

<https://www.osakadc.jp/service/advisory/>



パンフレットデザイン



駅構内の店舗デザイン

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成2年度	8,000千円

大阪府	機関名	一般財団法人大阪デザインセンター
	部署名	
	電話連絡先	06-6265-2260

事業名	デザイン関連各種セミナー事業
-----	----------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

[https://www.osakadc.jp/event\\_category/seminar/](https://www.osakadc.jp/event_category/seminar/)

●課題発見セミナー

りそな総合研究所×大阪デザインセンターがおくる 中小企業様向け特別セミナー  
 長年同じ問題に直面し続け、解決の糸口が見えない状況にある企業は、自社の真の強みと弱みを見極め、優先すべき課題にフォーカスできていない可能性があります。そこで、本セミナーでは、自社が抱える”あるべき姿”と”現状”のギャップを明確にし、打破するための手助けをします。  
 りそな総合研究所の専門家チームと大阪デザインセンターのデザイン経営のプロフェッショナルが、伴走型支援を通じて、あなたのビジネスが直面する課題と一緒に発見し、解決策を定義します。  
 <2024年度実績> 8回 参加人数:43名 講師:りそな総合研究所 藤原氏  
 このうちワークショップに進んだ者数:5社



●パッケージ講座

- 第12回 プロに学ぶ! 売れるための商品パッケージデザイン企画実習講座  
5月22日(水)、5月29日(水)、6月5日(水)、6月12日(水)
- 第13回 実践編! 最高のデザインに仕上げる、魔法の理論+!  
10月31日(木)、11月7日(木)、11月14日(木)、11月21日(木)

●不確実性の高い世界を生き抜き事業を成功させる~実戦エフェクチュエーション体験ワークショップ~ 5月16日(木)

●未来のHMI創造へ! 京セラ「HAPTIVITY® i」が秘める可能性 4月18日(木)

●マーケティング講座

- イントロダクション&説明会(参加費無料)  
12月17日(火)、12月19日(木)
- 実践マーケティング講座  
1月9日(木)市場環境分析とPEST分析、3C分析の活用マーケティングセミナー  
1月15日(水)内部環境分析とSWOT分析の実践  
1月21日(火)デジタルマーケティングの基礎と活用  
1月22日(水)セグメンテーション、ターゲティング、ポジショニング(STP)の戦略  
1月28日(火)マーケティングミックスと4P戦略の構築  
1月30日(木)消費者行動と購買心理を活かしたマーケティング戦略



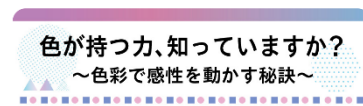
●知的財産・法務よろず相談会(2025年1月から毎月開催)

●新規事業の壁打ち相談会(毎月開催)

●色彩講座 12月5日(木) with 色彩検定協会  
色が持つ力、知っていますか? ~色彩で感性を動かす秘訣~(無料)



●デザイナー向け ビジネス英会話勉強会 1月31日(金)、2月7日(金) with JIDA



令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	令和4年度	1,398千円

大阪府	機関名	一般財団法人大阪デザインセンター
	部署名	
	電話連絡先	06-6265-2260

事業名	デザイン経営パートナー認定制度
-----	-----------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

企業を支援する人材には、「広義のデザイナー」と「経営の専門家」という、異なる二つの職種があります。この二つの職種の専門性を掛け合わせ、企業に寄り添った経営支援を行うことが、大阪デザインセンターが提唱する「デザイン経営支援」です。

大阪デザインセンターは、この両者が協力して企業支援を行えるような伴走型プラットフォームを構築しました。

そのため、デザイン経営認定講座を設置し、本講座で育成を目指す「デザイン経営パートナー」は、デザイナーならではの発想力と経営コンサルティングの専門性を融合し、協働して中小企業が抱える真の経営課題を見つけ出し、その解決まで共に歩んでいく、企業にとって心強い伴走支援者です。

大阪デザインセンターの認定講座を修了することで確かなスキルを習得し、デザイン経営支援のプロフェッショナルを目指します。

2024年度は、パイロットプログラムを実施し、11名の受講者による評価を経て、2025年度からの本格実施を予定しています。

<https://www.osakadc.jp/service/certification/>

<パイロットプログラム>

時期:2025年1月24日(金)~3月18日(火)

形式:リアル+オンライン(ハイブリッド)

参加者:中小企業診断士8名、弁理士1名、デザイナー2名



令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	令和6年度	4,424千円

大阪府	機関名	一般財団法人大阪デザインセンター
	部署名	
	電話連絡先	06-6265-2260

事業名	デザイン関連展示会の開催
-----	--------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

[https://www.osakadc.jp/event\\_category/event/](https://www.osakadc.jp/event_category/event/)

●チャリティ絵馬展(1月7日～24日)

デザイナーたちが自作の絵馬を持ち寄り、展示・販売し、その売上収益金を大阪府福祉基金に寄付するというものであり、「何かデザイナーとして社会に貢献できることはないか」ということで、昭和56年の『身体障害者年』を機に始まった。売上げを大阪府福祉基金に寄付した。



●BILLIKEN CREATORS OSAKA (3月13日～16日)

「アートになったピリケンさん」の作品展示・販売を行うイベント「BILLIKEN CREATORS OSAKA 2025」を開催(入場無料)。同時に、人気投票で優秀作品を選出するアワード「BILLIKEN CREATORS AWARD 2025」も実施した。



●mini mimi expo 2024(10月4日～9日)

織物工場から発生する廃棄物【生地耳】がアップサイクルされる過程を楽しみながら、身近に実際に体験できるイベントとして開催した。(生地耳販売、生地耳作品展示、販売、ワークショップ、キット販売、学生限定アワード、シンポジウム等)



令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	令和5年度	

大阪府	機関名	大阪市	
	部署名	経済戦略局産業振興部イノベーション課(事業創出担当)	
	電話連絡先	06-6615-3726	
事業名	大阪デザイン振興プラザ事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>【目的】  大阪府とアジア太平洋トレードセンター株式会社(ATC)が設置する、大阪のクリエイターの独立・創業を支援するインキュベーション施設。クリエイターの独立開業、事務所開設、取引先開拓、自己発信などの事業活動を支援することを通して、大阪で活動するデザイナー、クリエイターをより多く輩出し、大阪の経済発展に貢献していくことをめざす。</p> <p>【事業内容】  クリエイター向けオフィスやギャラリー、多目的ルールを設置して、セミナーなどの各種イベントの開催や情報発信、クリエイター同士の交流促進を図るとともに、複合型商業施設であるATCとのコラボで展示会やセミナー・シンポジウム等を開催している。</p> <p>【施設の概要】  所在地:大阪市住之江区南港北2-1-10 アジア太平洋トレードセンター(ATC)ITM棟 10階  設置主体:大阪市・ATC  開設年月:平成8年10月  延床面積:2742.27㎡</p> <p>【事業に関する情報が掲載されているサイト URL】  <a href="http://www.osaka-design.co.jp/">http://www.osaka-design.co.jp/</a></p>			
令和7年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成8年度	191,395千円

大阪府	機関名	堺市	
	部署名	産業振興局産業戦略部地域産業課	
	電話連絡先	072-228-7534	
事業名	伝統産業ブランド創出促進事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>1 事業概要</p> <p>堺の伝統産品とその魅力を引き立てる逸品を「sakai kitchen〈堺キッチン〉」として認定し、認定商品を首都圏等でのPR・販売やSNSでの情報発信など、堺の伝統産業の魅力を伝える商品として発信。</p> <p>2 主な内容</p> <p>(1)伝統工芸品等に精通している審査員からの応募商品のフィードバック</p> <p>(2)販売機会の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・堺伝匠館での展示販売</li> <li>・梅田 蔦屋書店での展示・販売(令和6年7月11日～7月17日)</li> <li>・代官山 蔦屋書店での展示・販売(令和6年11月15日～28日)</li> <li>・オンラインストア「REALJAPAN STORE」の特設ページで販売(令和6年11月15日～令和7年1月31日)</li> <li>・フランスにて展示・販売 <ul style="list-style-type: none"> <li>ディジョン展(令和6年10月31日～11月3日)</li> <li>パリ展 (令和6年11月5日～23日)</li> </ul> </li> </ul> <p>(3)各種情報発信支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・sakai kitchen〈堺キッチン〉ブランドロゴマークの使用</li> <li>・sakai kitchen〈堺キッチン〉のリーフレットへの掲載、広報誌への掲載</li> <li>・公式ホームページへの商品掲載、インフルエンサーによる情報発信、プレスリリース配信サービスを利用した情報発信</li> </ul> <p>&lt;参考 URL&gt;</p> <p>sakai kitchen〈堺キッチン〉公式ホームページ <a href="https://www.sakai-kitchen.jp/">https://www.sakai-kitchen.jp/</a></p>			
	令和7年度実施予定	開始年度	予算額
	継続して実施予定	令和3年度	8,000千円



大阪府	機関名	八尾市
	部署名	魅力創造部産業政策課
	電話連絡先	072-924-3845

事業名	デザインイノベーション推進事業「yaokonton」
-----	----------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

<基本コンセプト>

「yaokonton(ヤオコントン)」は、「ツクれないモノは、無い」を合言葉に、八尾市内企業の商品開発事業を支援するプログラムです。領域に囚われないプロフェッショナル&未来のクリエイターとのコラボレーションにより、八尾市内産業全体のブランド力を高めていくことを目的とする。



<メンター陣>

プロダクトデザイナーや、コミュニケーションプランナー。ファッションデザイナーから、おもちゃクリエイターまで。ボーダレスなプロフェッショナルが集う。



<キックオフ>

採択企業の自己紹介ピッチを行い、本事業の意気込みを語った。また、商品開発のヒントになる講演とネットワーキングを実施。

実施日:8月7日 参加人数:参加企業8社+各メンター



<リサーチ&アイディエーション>

インプット後、主にメンター&京都芸術大学メンバー側から、企業側にアイデアを提案。採択企業とともにプレストをすすめる、アイデアを固めていった。MTGは、zoom等を活用し、主にオンラインベースで実施。共創でアイデアをブラッシュアップしていった。



<各種セミナー(対象:主に採択企業8社)>

販路開拓セミナー:バイヤーを招聘し、商品開発のヒントを得る。(8月7日)

かけあいセミナー:各企業でアイデアを考える文化情勢のためのツールかけあいYAOKONver制作セミナーを、ウサギ高橋晋平主導で開催。本セミナーで抽出した企業のワードをベースにかけあいヤオコンverを制作。(10月6日)

中間報告会:採択企業のアイデアを八尾市立サポートセンターメンバー、メンター、からアドバイス機会。(11月6日)



<展示イベントおよび成果発表会>

HANDS 梅田店に八尾の町工場展を開催:9月21日-10月14日

仏(パリ)にて「伝統と先端と」に出展:11月5日-23日

京都芸術大学にて成果発表会:2025年1月31日

脳科学者茂木健一郎氏を招いた講評イベントを実施。採択企業、メンターなどの関係者、および、八尾市内事業者などが参加した。採択企業からは、今後の展望などが語られ、開発したプロダクトを展示し、来場者に直接触れていただく機会を設けた。

<事業成果>

3年間で販売を目指した商品が40、販売実績が9,332千円を達成した。八尾市のふるさと納税返礼品の主力アイテムも生まれた。発売商品は、多くのメディア取材を受け、経済産業省監修のデザイン白書にも掲載された。令和7年度よりスキームを変更。

HP:<https://yaokonton.jp/>

デザイン白書:[https://archive.jidp.or.jp/wpd2024/wpd2024\\_4\\_a3.pdf](https://archive.jidp.or.jp/wpd2024/wpd2024_4_a3.pdf)

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成27年度	4,435千円

大阪府	機関名	寝屋川市
	部署名	経営企画部企画三課
	電話連絡先	072-813-1277

事業名	ガイドブック「寝屋川移住計画 vol.2」の製作
-----	--------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

メインターゲットとする市外在住の子育て世代に、寝屋川市を「選んで 住んで」いただけるよう、子育て支援・教育を始めとする対外訴求力のある施策をPRするとともに、市での「暮らしのイメージ」を喚起し、市の魅力、暮らしやすさを感じていただくため、市の魅力を掲載したガイドブック「寝屋川移住計画 vol.2」を製作。

<コンセプト>

寝屋川市を「選んで 住んで」いただけるよう、市の魅力や暮らしやすさを実感するガイドブック

- ・寝屋川市が選ばれていることをPR
- ・市内4駅のエリアブランディング
- ・訴求効果が高い政策・本市の「いじめ対策」と「ディベート教育」をPR
- ・今後完成予定の子どもたちの“あそびば”をPR

<ターゲット>

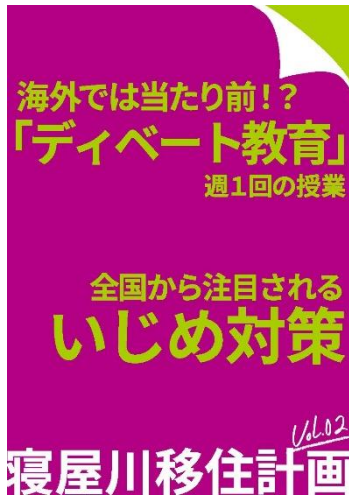
担税力のある市外の子育て世代

<仕様・発行部数>

A5判見開き 16 ページ、フルカラー  
10,000 部

<参考 URL >

<https://www.city.neyagawa.osaka.jp/neyagawaizyu/17555.html>



実施年度	開始年度	予算額
令和7年度実施予定	令和6年度	2,552千円
令和6年度で事業終了		

<b>大阪府</b>	機関名	東大阪市
	部署名	都市魅力産業スポーツ部モノづくり支援室
	電話連絡先	06-4309-3177
事業名	東大阪デザインプロジェクト事業	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
<p>市内企業の自社製品開発に向け、世界で高く評価されているデザインという資源に着目し、国内外で多くのヒット製品を生み出してきた経験をもつ世界的工業デザイナーである喜多俊之氏を本市のデザインクリエイティブアドバイザーとして迎え、無料のセミナーや個別相談を実施。&lt;市 HP:&lt;a href="https://www.city.higashiosaka.lg.jp/0000002598.html"&gt;https://www.city.higashiosaka.lg.jp/0000002598.html&lt;/a&gt;&gt;</p> <p>&lt;過去に市内企業が喜多俊之氏とのコラボレーションにより生み出した製品群&gt;</p>		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">      </div>		
<p>&lt;令和6年度の実施内容&gt;</p> <p>■東大阪クリエイターズセッション(座談会形式の相談会)        8月2日(クリエイション・コア東大阪)参加者5社5名        アンケート満足度100%(うち「非常に満足」は20%)</p> <p>■東大阪デザインサロン(少人数制のサロン)        全2回開催(喜多俊之デザイン研究所)</p> <p>第1回 11月27日 参加者5社5名 アンケート満足度100%        デザインについて過去の喜多作品を例に出しながら入門的な話。        各社の抱える課題について議論。</p> <p>第2回 1月22日 参加者7社8名 アンケート満足度88%</p> <p>■個別相談会        1件</p>		
令和7年度実施予定	開始年度	予算額
実施形態を変更して実施予定	平成22年度	2,400千円



大阪府	機関名	東大阪市
	部署名	都市魅力産業スポーツ部モノづくり支援室
	電話連絡先	06-4309-3177

事業名	高付加価値新製品開発支援事業(HIGASHIOSAKA FACTORies)
-----	--

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

●事業目的

下請け形態の製造業は景気動向や発注者側の経営状況に左右されやすいといった課題があり、デザインやブランドといった資源を経営に取り入れた事業展開により付加価値の高い製品開発を実現していかなければ、生き残りが困難な時代を迎えつつあるなかで、デザインを活用した製品開発のパイロット事業を実施することで価値の高い製品創出ができる市内製造業の増加を目指すもの。

● 事業概要

3年間で1期として製品開発を推進

1年目 公募と企業選定

2年目 デザイナーとのマッチングと製品開発

3年目 展示会での発表



●令和6年事業概要

○開発製品のプロモーションツール制作

7月 ウェブサイトリニューアル

○企業向けワークショップ

2月 10社参加

○中学生、高校生向けの教育活動

7月 高井田中学校 2年生 約140名

11月 日新高校 1,2年生 約400名

○グッドデザイン賞応募

10月 受賞決定「地域の活動・取組み」カテゴリでの受賞

<参考 URL >

<https://ho-factories.com/>

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
令和7年度で事業終了	平成30年度	6,000千円

兵庫県	機関名	神戸市
	部署名	企画調整局大学・教育連携推進課
	電話連絡先	078-322-6573

事業名	「デザイン都市・神戸」の推進 BE KOBE 発信事業
-----	--------------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

「BE KOBE」は、阪神・淡路大震災から 20 年を迎える 2015 年に、大震災の経験と成果の発信と継承等を目的に展開された「震災 20 年継承と発信事業」の一環である「震災 20 年神戸からのメッセージ発信」プロジェクトをきっかけに、多くの市民の熱い想いを集約して生まれたメッセージ及びロゴマークであり、「神戸の様々な魅力の中で、一番の魅力は人である」という思いが込められている。「BE KOBE」を、神戸市民であることを誇りに思う気持ち、シビックプライドメッセージとして広く発信し、多くの方々が神戸のまちに愛着と誇りを持つ「シビックプライドの醸成」へと繋げていく。

■事業概要

「BE KOBE」というメッセージは、「BE KOBE モニュメント」の存在もあり、多くの市民に浸透してきている。引き続きこれを広げていく発信と活用を推進していく。

○「BE KOBE」を活用したシビックプライドの醸成

平成 27 年度より庁内外での BE KOBE ロゴの使用を承認制とし、民間においても広くロゴマークの使用を認めることで、理念の浸透を促進している。令和6年度ロゴマーク使用承認件数:42 件

○「BE KOBE」モニュメントの設置

メッセージの浸透のため、「BE KOBE」モニュメントをメリケンパーク(平成 29 年度)、ポーアイしおさい公園(平成 31 年度)、神出山田自転車道(令和 2 年度)、神戸フルーツフラワーパーク、アジュール舞子(共に令和 5 年度)に設置。この他に民間企業による設置例もあり、神戸の魅力的な観光名所にもなっている。

○その他発信事業

クリアファイル等のグッズ作成、ウェブサイトの運営等を通して BE KOBE を広く発信。

<https://bekobe.smartkobe-portal.com/>



メリケンパーク「BE KOBE」モニュメント

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成 26 年度	700 千円

兵庫県	機関名	神戸市
	部署名	企画調整局大学・教育連携推進課
	電話連絡先	078-322-6570

事業名	「デザイン都市・神戸」の推進 デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) の管理運営・活用
-----	---

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

デザイン・クリエイティブセンター神戸(愛称:KIITO=キイト)は、「デザイン都市・神戸」を推進するため、創造と交流の拠点として、旧神戸生糸検査所を改修し平成24年8月に開設。デザインやアートなどの創造的な活動を通じて、社会に貢献する人材の育成や集積、及びそれらの人材や市民の方との間における交流・連携を図っている。

指定管理者により、市民の創造性を育むイベント、ワークショップ、さまざまなプロジェクトを通じて、クリエイティブな人材の交流と集積を行っているほか、KIITO ホールやギャラリーなどの貸館事業や、クリエイティブな活動を行う企業等が入居するクリエイティブラボの運営も実施。

令和3年9月、KIITO3階に「KIITO:300(キイトサンマルマル)」をオープン。こどもの創造的学びと社会貢献活動のプラットフォームとして常設拠点を開設した。

■施設概要

施行年:旧館 1927年(昭和2年)、新館 1932年(昭和7年)

敷地面積:8,601㎡

延床面積:旧館 3,489㎡、新館 10,290㎡

施設:レンタルスペース(ホール、ギャラリー、会議室)、クリエイティブラボなど

■指定管理者:デザイン・クリエイティブセンター神戸運営共同事業体

■おもな実施事業

・ちびっこつべ、KOBE デザインの日記念イベント、+クリエイティブゼミ、オープン KIITO、KIITO マルシェ ほか

■参考 URL <https://kiito.jp/>



令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成24年度	116,100千円

兵庫県	機関名	神戸市
	部署名	経済観光局新産業創造課
	電話連絡先	078-984-0334

事業名	「Kobe Creators Note(神戸クリエイターズノート)」
-----	------------------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

■概要

神戸市内で活躍しているクリエイティブ人材と市内企業とが  
つながる場を提供し、新たなビジネスを生み出す基盤として、  
WEB サイト「Kobe Creators Note」を運用しています。

■登録クリエイター数 約 300 名

■主なコンテンツ

- ・クリエイティブ案件の企業向け相談窓口を設置【企業相談フォーム】
- ・神戸で活躍するクリエイターを紹介【クリエイターを探す】
- ・神戸で活躍するクリエイターの仕事を記事で紹介【クリエイターインタビュー】
- ・神戸市内企業とクリエイターの共創事例の記事で紹介【マッチング事例】
- ・市内公募情報などのクリエイティブ案件情報を掲載【案件情報】
- ・神戸市や登録クリエイターのイベント情報を掲載【イベント情報】

< 参考 URL > <https://kobecreatorsnote.com/creator>

■イベント

クリエイティブ・ミートアップ神戸ークリエイター×企業交流会ー  
【日時】2025 年 2 月 12 日(水曜) 13:30~16:30  
【会場】ANCHOR KOBE(神戸市中央区加納町4-2-1神戸三宮阪急ビル 15 階)  
【参加費】無料  
【参加対象】神戸市内クリエイター、神戸市内企業の経営者、広報、マーケティング担当者 など  
【内容】  
オープニング「神戸市のクリエイター支援・企業支援の取組み」  
第 1 部 プレゼンテーション「神戸の企業が感じているクリエイティブの課題」  
第 2 部 交流会・名刺交換



令和 7 年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	令和元年度	2,850 千円

兵庫県	機関名	神戸市	
	部署名	企画調整局大学・教育連携推進課	
	電話連絡先	078-322-6573	
事業名	「デザイン都市・神戸」の推進 「デザイン都市・神戸」の発信、ユネスコ創造都市ネットワーク連携事業の推進		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■事業概要</p> <p>「デザイン都市・神戸」を推進する神戸市は、2008年にユネスコ創造都市ネットワーク「デザイン分野」の認定を受けた。デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIIT0)と協働しながら、他の創造都市やデザインに関わる団体との連携企画等を行い、市民がデザインを身近に感じることのできる機会を創出している。また、その活動内容を国内・海外に向け発信している。</p> <p>■活動実績</p> <p>○ユネスコ創造都市ネットワーク加盟都市との連携・市民へのデザインの浸透</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブラガ(ポルトガル)で開催された「ユネスコ創造都市ネットワーク年次総会」に出席(令和6年6月)</li> <li>・旭川市で開催された「デザイン都市サブネットワーク会議」に出席(令和6年10月)</li> <li>・国内デザイン都市(旭川市・神戸市・名古屋市)共催で、日本の「デザイン都市」のこれからを考えるカンファレンス「往来 Correspondence」をナゴヤ インベーターズ ガレージで開催(令和6年10月)</li> <li>・丹波篠山市で開催された「UCCN 国内都市会議」に出席(令和7年1月)</li> </ul> <p>○ユネスコ「デザイン都市・神戸」のロゴマーク使用促進(令和6年度申請件数:19件)</p> <p>○「デザイン都市・神戸」の発信:「デザイン都市・神戸」ホームページでの情報発信(年間)  <a href="https://www.city.kobe.lg.jp/design/">https://www.city.kobe.lg.jp/design/</a></p> <p>&lt;「デザイン都市・神戸」ロゴマーク&gt;</p> 			
令和7年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成20年度	指定管理事業として実施等

<b>奈良県</b>	機関名	奈良県
	部署名	産業部 経営支援課 流通・サービス産業係
	電話連絡先	0742-27-8133

事業名	奈良ブランド開発支援事業
-----	--------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

○事業内容

奈良ブランド開発支援事業は、モノ単体の開発ではなく、生活者からの信頼を得てファンを作っていく企業の取組自体を支援する事業です。

地域を越えて多様な業種が参加し、短期的成果よりも顧客と真摯に向き合おうとする社会性の高い参加者間のネットワークを構築。このネットワークを通して個々の事業者がブラッシュアップを図ります。自分達の個性を見出した事業者は、松屋銀座、リビングデザインセンターOZONE、阪急百貨店、等において、個々の世界観を披露するとともに、顧客との距離を近づけていきます。

「ヒット商品を目指すのではなく、作り手と使い手の双方が愛着を感じるロングセラーを目指すモノづくり」というテーマを各企業が共有し、切磋琢磨しながら、自社ブランド構築に繋がる取組を実施しています。本事業は、グッドデザイン賞を2012年、2013年、2014年、2018年と4回受賞しています。

<プラットフォーム型活性化モデル>

①ブラッシュアップミーティング

=多様な地域、多様な業種の参加により切磋琢磨する。



②TEIBAN 展

作り手が、会場でお客様の声を伺い、そこから得られた評価から課題を生み出し、進化に繋げる。



③N-A-R-A T-E-I-B-A-N

(松屋銀座内)  
平成30年4月に松屋銀座に常設店をオープン。



<参考URL> <https://www.pref.nara.jp/43989.htm>

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施	平成21年度	3,893千円

<b>奈良県</b>	機関名	奈良県
	部署名	産業部経営支援課
	電話連絡先	0742-27-8804

事業名	小規模地場産業振興補助事業「デザイン開発事業」
-----	-------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

<事業内容>

・伝統に培われた技術力を活かす独創性の高い商品づくりの支援策として、専門のデザイナーが小規模地場産業(毛皮革・履物・スポーツ用品)の商品開発に参画し、デザイン開発を指導・支援することで商品力の強化を図り、業界の活性化を行った。

<事業実施主体(補助先)> 奈良県履物協同組合連合会、奈良県スポーツ用品協同組合連合会、奈良県毛皮革協同組合連合会  
 <講師>(協)ジャパンデザインプロデューサーズユニオン会員デザイナー等

※下記補助予算額は、履物・スポーツ用品・毛皮革各連合会等への補助総額であり、販路開拓等、他の事業への補助も含む。

デザイン開発事業実施フロー



令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施	令和2年度	7,533 千円

奈良県	機関名	奈良市
	部署名	観光経済部産業政策課
	電話連絡先	0742-34-4741

事業名	「令和6年度奈良市中小企業伴走型支援事業」 DesInsight～新たな価値を創造する奈良市デザイン経営プロジェクト～
-----	--

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

【事業内容】

本事業はデザインの力をブランドの構築やイノベーションの創出に活用する経営手法(以下、「デザイン経営」という。)で中小企業支援を行う専門家が、企業経営者に伴走して助言・直接支援を実施することで、企業自身が顧客に高い価値を提供するための新たな戦略の策定を促すものである。さらに企業単体の業績を向上させるだけでなく、本事業をきっかけに高付加価値企業となるフロントランナーを生み出し、その取組を積極的にPRすることや育った被支援事業者たちが、次の被支援事業者たちの支援にも関わること、次の高付加価値企業を生み出す好循環を創出し、市内経済の活性化を図ることを目的とする。

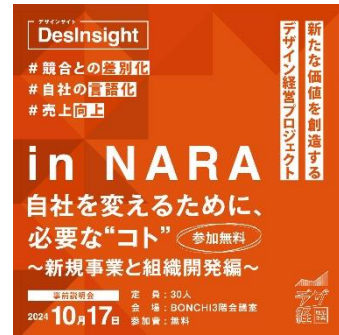
【支援内容】

- ・伴走型支援によるコンサルティング
- ・経営計画書・事業計画書作成支援
- ・本プログラムの成果発表会への参加

【デザイン経営導入促進セミナーとワークショップについて】

(1)イベント名/日時・場所

イベント名:自社を変えるために、必要な“コト”～新規事業と組織開発編～  
日時:令和6年10月17日(木)13:00-16:00  
場所:BONCHI 3階



(2)プログラム

13:00 事業説明/13:10 デザイン経営について基調講演/13:40 デザイン経営導入企業例/14:20 対話型ワークショップ  
14:50 事業者募集の告知/15:00 交流会・名刺交換会

【成果発表会について】

(1)イベント名/日時・場所

イベント名:奈良から未来へ！デザイン経営で描く新たな可能性 DesInsight2024 成果発表会  
日時:令和7年2月25日(火)13:30-15:30  
場所:奈良商工会議所 5階



(2)参加企業

- ・株式会社渡辺写真館
- ・株式会社 Nina.

(3)講師

土生 哲也 氏(株式会社 IP ディレクション 代表取締役 弁理士)、近藤 清人 氏(株式会社 SASI 代表取締役)

※本事業は株式会社 SASI への委託事業です。

【参考 URL】<https://www.city.nara.lg.jp/site/jigyosyashien/188421.html>

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	令和4年度	3,000千円

<b>和歌山県</b>	機関名	和歌山県
	部署名	商工労働部企業政策局企業振興課
	電話連絡先	073-441-2760

事業名	デザイン経営価値共創支援事業「VALUE-WAKAYAMA Design Management」
-----	--

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

■概要

デザイン経営の手法を用いた中小企業の価値創出プロジェクトです。  
本プロジェクトは、この土地で長い間育み、守ってきた技術や思いを持つ事業者と、多様な経験を持つ外部人材が仲間となって挑戦する価値創出プロジェクトです。

■シンポジウム

日時:6月21日(金)13:00-17:00  
場所:和歌山城ホール・オンライン  
参加者:137名

■セミナー

(事業者向け)日程:7月4日(木)、7月12日(金)、7月19日(金) ※全3回 参加者:24名(各回)  
(デザイナー向け)日程:7月1日(月) 参加者:12名  
(ビジネスパーソン向け) 日程:7月2日(火) 参加者:23名

■マッチング

事業者がプレゼンテーション実施し、デザイナー/ビジネスパーソンとマッチング  
日程:7月29日(月) 参加者:事業者9社、デザイナー7名、ビジネスパーソン8名

■ワークショップ(全6回)

事業者/デザイナー/ビジネスパーソンが一つのチームとなり、デザイン経営の手法を活用したビジョン策定・新規事業開発  
参加事業者 基礎WS 9社、実践WS 8社  
※実践WSは新規事業開発コース3回と事業化・組織化コース3回を開催し、参加事業者はいずれか一方のコースを選択し、基礎WSと合わせて計6回のWSを受講

■ハンズオン(随時)

ワークショップで策定した計画をアドバイザーに対する壁打ち等によってブラッシュアップ  
参加事業者 8社(ワークショップから継続)



\*伴走支援プログラムは、ワークショップに参加した事業者のみが参加可能です。

<参考 URL >

<https://wakayamavalue.com/>

※リンク先の内容は令和7年度実施分

令和7年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	令和4年	17,360千円

<b>近畿経済産業局</b>	機関名	近畿経済産業局	
	部署名	地域経済部 産業技術課 知的財産室	
	電話連絡先	06-6966-6016	
事業名	令和6年度 近畿地域におけるデザインと知的財産の活用促進に関する調査事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>経営のあり方が根本的に問われる中、企業が生き残り、さらには成長するための手段として「デザイン経営」を取り入れる企業も徐々に増えています。</li> <li>このような中、自治体や支援機関においても独自の手法で企業に対してデザイン経営による伴走支援や普及啓発を行うなどの取組も見られており、中には地域活性化につながる事例も生まれています。</li> <li>自治体や支援機関等が新たな支援施策を検討する際の参考となるよう企業支援の現状やデザイン経営に取り組む先事例を調査し、小冊子「地域の産業を起こし、耕し、かきまぜるデザイン経営」において、これらの内容を紹介、デザイン経営に取り組む際のプロセスなどをまとめました。</li> </ul> <p>■報告会:令和6年度近畿地域におけるデザインと知的財産の活用促進に関する調査事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日時:令和7年2月28日(金)(ハイブリッド開催)</li> <li>会場:大阪産業創造館</li> </ul> <p>■小冊子「地域の産業を起こし、耕し、かきまぜるデザイン経営」(目次)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>自治体・支援機関における中小企業支援の今</li> <li>デザイン経営と地域産業振興</li> <li>デザイン経営支援に取り組む先事例の紹介</li> <li>デザイン経営を支援メニューに取り入れてみませんか？</li> <li>あなたの地域にあったデザイン経営は？</li> </ol> <p>■参考 URL</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>関西デザイン経営プロジェクト <a href="https://www.kansai.meti.go.jp/2tokkyo/10design_keiei/design_top.html">https://www.kansai.meti.go.jp/2tokkyo/10design_keiei/design_top.html</a></li> <li>小冊子「地域の産業を起こし、耕し、かきまぜるデザイン経営」 <a href="https://www.kansai.meti.go.jp/2tokkyo/10design_keiei/2024_design_keiei_book.pdf">https://www.kansai.meti.go.jp/2tokkyo/10design_keiei/2024_design_keiei_book.pdf</a></li> </ul>			
令和7年度実施予定		開始年度	予算額
令和6年度で事業終了		令和6年度	-